

ラウンジでは、本を借りることができます（一人2冊2週間）。どんな本があるのか、ラウンジの本でさがしてみるのも面白いです。ラウンジに来てくださいね。

みなさん、ラウンジにはたくさん本があなたをまっています。本の中で知らない人や世界のことを知ることができます。本を読んで、世界を旅しましょう。この欄で紹介する本が、あなたのガイドです。



日本語を習っている外国人は日本語をもっとしりたいはず…

●パンどろぼうのせかいいちかんたん 子どもとつくるパンレシピ

原作：柴田ケイコ 発行：(株) KADOKAWA

そもそもパン泥棒って、だれなの？ しらないよね… 初めて読む人には。もういっぱいパンどろぼうの本はでています。なんとFaceBook もあるし、Instagram もやっているそうです。この本ではふつーのパンがパンどろぼうとなら、こうなるという普通のパンづくりレシピ本です。（と、パンどろぼうは言っているみたいです。）（こ



●やさ日まんが Japan ガイド

著者：小川清美 発行：(株) IGC パブリッシング

初めての日本旅行や日本での生活。日本語の不思議が周りにいっぱい。「くすくす」と「ぐずぐず」では大違い！ ミルクティーは「牛乳のお茶」ください…！ ブラックコーヒーは「黒いコーヒー」飲めるのかな？ 私の日本語おかしいのかな…。困っている人もいっぱい。「きれい」「きれい」も外国人は使い方をよく間違えます。そんな言葉を中心にやさしい日本語とまんがで生活のひとこまを説明しています。（●）



●医療現場の外国人対応

「やさしい日本語」著者：武田裕子・岩田一成

新居みどり 発行：南山堂

「英語だけじゃない」という意味が、読むとわかります。お医者さんへ行く外国人はどの人も英語ができるわけではありません。お医者さんの言っていることがわからない人もいます。「おくすり」は分かるでしょう。でも、「ご受診」「お通じ」なんかはつたわるかどうか…。（●）



横浜市には13のラウンジがあります。他のラウンジのニュースレターをラウンジで読むことができます。

編集後記

ラウンジにはさまざまな活動があります。外国人の「困った」を何とかしようと相談にのる窓口スタッフ。外国日本語を学ぶ場を提供したり、日本人たちへは外国語を通じて言葉と文化を習う、そんな場もあります。外国の人が講師になって自分の国の文化や習慣、日本人の知らなかったことをお茶をのみながら楽しく話す場もあります。お互いをもっと近づける楽しい交流会！ そんなラウンジのあれこれを届けるのがラウンジニュースです。ぜひラウンジに来てみて下さい。



Yokohama Aoba International Lounge
横浜市青葉国際交流ラウンジ



青葉ラウンジニュース
2025年11月発行 No.126



ラウンジ QR コード

多文化共生を地域で考えましょう。



2025年7月11日
黒須田小学校の「総合的な学習の時間」のお手伝いをしました。当日のテーマは「世界のパンを知ろう！」です。

ラウンジからはアレックスさん、マイクさん（カナダ）、クリストフさん（ドイツ）、ブリアンカさん（インド）、それにラウンジのスタッフ、タレスさん（スペイン）、シャオさん（台湾）の6名で参加しました。「世界のパンが知りたい」児童たちからはたくさんの質問がありました。

クリストフさんは、朝から焼いたパンを児童たちに配りました。日本のパンとの違いが分かったかな？

次の授業は「ハロー」からはじまりました。外国人が自分の生まれた国について話します。どんな国なんだろう？ 児童たちは静かに聞き入ります。そのあとには、いよいよ質問タイム。この時とばかりに手を挙げる児童たち。一人ひとりに、ていねいに答える外国人。最後は「ありがとう」のグータッチ。黒須田小学校の児童たちにとっても、ラウンジで日本語を学ぶ外国人にとっても、楽しい一日でした。



このパンは、どんな味がするのだろう？
どうしてこんな色をしているんだろう？
外国のパン屋さんって日本のパンやさん
とちがうのかなあ？



Report 2025年度 外国人のための防災講座

日時：2025年7月23日（水曜日）
講師：青葉消防署青葉台消防出張所

富田所長



横浜市国際交流協会
外国人支援サイト



阪神淡路大震災では火事が多かった

突然、大きな地震が来た時にどうしたらよいのか、クイズをして考えました。学習者と日本語スタッフ、それに子どもたちもいっしょに学びました。2011年3月に、大きな地震が起きました。（東日本大震災）日本に来て、この大きな地震を経験した人、ここにはいますか？大きな地震がおきると町はどんなふうになるのか、阪神淡路大震災の動画を見ました。大きな火事があちこちで起きました。日本人も外国人もたくさんなくなりました。

その後で〇×クイズをしました。地震を知らない学習者には、驚きでいっぱい。クイズには、日本語ボランティアの人たちもいっしょに、腕をあげて、大きく〇や×のかたちに！

クイズ、第一問です。
「家にいる時に大きな地震が来ました。まだ揺れています。」
「最初にガスを止めます。」

「〇ですか×ですか？」
「答は×です。」

では、一番最初にすることは頭をまもることです。ガスは、揺れが止まってから、消しに行きましょう。」
学習者にとっては知らないことがいっぱいの防災講座でした。



〇ですか×ですか？

Report 外国につながる中学生のための高校進学相談会

日時：2025年7月26日（土曜日）午後2時から3時30分
講師：高橋清樹先生（Me-net 多文化共生ネットワーク かながわ）



あるあるマンガでよむ
外国につながる生徒の
高校進学サポートガイド



青葉区の中学1年生、2年生、3年生と保護者を対象に相談会を行いました。
日本の学校はずいぶん違います。特に高校進学はむずかしいです。

どこに相談したらよいのですか？
日本の高校に行きたい！
日本の高校は、お金はどのくらい必要なのですか？

わからないことがいっぱい。
相談会が必要ですね。

Report やさしい日本語講座

日時：2025年8月6日（水曜日）
講師：岩田一成さん



今回の講座では「やさしい日本語」について、身近にある、でも外国人にはむずかしい、分かりにくい、まちがえてしまう日本語文に挑戦してみました。まず自己紹介。これも、なかなか難問です。日本語がわからない、まだ少ししか習っていない外国人に「処理困難物」をどう説明したら、伝わるのか？優しく、易しく、どうしましょう…。日本人でもこれには、困りましたね。いつ使うんでしょう…。お役所ことはなんかは、伝わらない言葉の連続です。まわりで、どのような言葉があふれているのか、どれほどの日本語が伝わっていないのか、実感する講座でした。

Report 中国語教室交流会 中国の伝統芸能 京劇

日時：2025年8月8日（金曜日）
講師：魯大鳴さん

交流会は、一部：京劇の形成（歴史）、二部：京劇芸術の舞台人物作り（役柄）
魯先生のお話は面白い、聞いていて、見ていて本当に面白い。京劇では、役者は歌います。登場する人物には「顔や動作や声の高さ、強さ」のきまりごとがあります。

すると突然、魯先生は諸葛孔明の詩を歌いだすのです。
力強く、手の動作は指の先まで使います。
魯先生の身振り、手振り、歌のある、楽しい講座でした。
魯先生は京劇の役者さんだったのです。京劇では、顔にかかれた隈取や、持っているものや、動作で役柄が分かります。今日は先生の隈取はなかったので残念でした。
京劇は、秦の時代から始まり、18世紀末には、北京で盛んになりました。

北京の京から京劇となったのもなるほど。

役者は歌、セリフ、しぐさ、立ち回りと総合訓練をします。先生も訓練をされたのです。京劇は、顔に隈取をします。日本の歌舞伎にも通じます。男性が女性の役を演じるころも似ています。（現代京劇ではこれはなくなりました。）

知らなかったことがいっぱいある「新発見」交流会でした。
受講生は皆、京劇の衣装を羽織り、記念撮影や京劇への質問に花が咲きました。



愉快之家
楽しい中国語クラス
艺无国境
芸術は国境がない
魯大鳴

お知らせ 青葉区区民交流センターまつり 11月23日（祝日） 午前10時から12時まで

- 缶バッジを作ります。あなたの名前を外国語で（交流センター入口）
- 外国人日本語学習者による「ミニスピーチ大会」（第5会議室）
- こんなことをラウンジはしています。・ラウンジの活動紹介（交流センター入口から中央廊下）